



ZOOMO とニホンイヌワシ

盛岡市動物公園 ZOOMO では、2004年春からニホンイヌワシの飼育をスタートして、2024年で丸20年。

ニホンイヌワシを近くで見ってもらうことや、飼育スタッフのガイドでニホンイヌワシの魅力だけでなく、野生のニホンイヌワシの現状と保護の必要性を20年間伝えてきました。

ZOOMO がリニューアルオープンする時にはニホンイヌワシをシンボル動物として、より魅力と迫力が伝わる大きな大きな展示施設にしました。

新しく作った ZOOMO のロゴマークには、ニホンイヌワシのシルエットが入っています。

盛岡市に野生のニホンイヌワシの営巣地があり、保全するために盛岡市と日本野鳥の会が土地を買い上げて守ってきました。県庁所在地にニホンイヌワシが営巣しているのは岩手県だけです。

現在はオスの“翁”と“出羽”、メスの“空”の3羽を飼育しています。